

平成27事業年度

決算報告書

第6期事業年度

自平成27年4月1日
至平成28年3月31日

公立大学法人 広島市立大学

平成27年度決算報告書

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,250	3,250	—	
授業料、入学料及び入学検定料収入	1,293	1,275	△ 18	(注1)
受託研究収入	33	59	26	(注2)
補助金収入	13	54	41	(注2)
寄附金収入	30	23	△ 7	(注2)
雑収入	144	177	33	
目的積立金取崩	38	—	△ 38	(注3)
計	4,801	4,838	37	
支出				
教育研究経費	1,347	1,240	△ 107	(注4)
人件費	2,749	2,742	△ 7	
一般管理費	629	577	△ 52	(注5)
受託研究経費	33	54	21	(注2)
補助金事業費	13	54	41	(注2)
寄附金事業費	30	19	△ 11	(注2)
計	4,801	4,686	△ 115	

○ 予算と決算の差異について

(注1) 入学料収入の減等

(注2) 外部資金については、受入れ実績等に基づき予算額を計上しましたが、受託研究費及び補助金については受託金額及び補助金額が見込みより増加したため決算額が増となり、寄附金については寄附金額が見込みより減少したため決算額が減となっています。

(注3) 目的積立金を財源とした国際学生寮の整備を次年度に繰り延べたため、取崩しを行わなかったものです。

(注4) 国際学生寮整備費の未執行、リース契約更新時期の見直し等による執行残

(注5) 講義室の設備更新等の執行残

○ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

(収益と収入決算額の差異)

(1) 決算報告書では、損益計算書に収益として計上されていない固定資産取得に充てられた収入等が収入として計上されています。

(2) 損益計算書では、決算報告書に収入として計上されていない資産見返負債戻入や授業料等のうち減免等により収入がなかった金額が収益として計上されています。

(費用と支出決算額の差異)

(1) 決算報告書では、損益計算書に費用として計上されていない固定資産取得額等が支出として計上されています。

(2) 損益計算書では、決算報告書に支出として計上されていない減価償却費や授業料等の減免額等が費用として計上されています。

○ 損益計算書の計上金額と決算額の集計区分の差異について

一般管理費の一部について、損益計算書上では教育経費、研究経費及び教育研究支援経費として計上しているものがあります。